

## 土崎港曳山まつり

高4 1期 保坂 素子

私、高校を卒業してから、ん～十年、毎年東京から土崎の祭りに参加しています。今年は自町内の奉納がなかったので、湊八町のひとつである町内さんにお世話になりました。伝統を守るということ、繋いでいく気持ち、祭りを楽しむということ、これぞ祭りだ！ということを改めて感じさせていただきました。

私は演芸（踊り）として参加しているので、数か月間は東京と秋田を行き来していて、お金もかかるし家族にも迷惑をかけておりますが、この楽しさや伝統を繋いでいくために体力と相談としながら続けていきたいと思っています。

実は、昔は浴衣まつり・かすべ祭りと言われていた祭りですが、秋田でさえ天候も気温も猛暑だし、いろんな意味で正直少しづつ変わってきています。

そして今年はいつもの祭りが変わりました。今まで継続していた人形師が年齢等を理由に辞めたため、新しく人形をつくる人形師達が出てきました。今までとは人形の顔や体つきや小物も変わりました。これから町内ごとに曳山のカラーが出てくると思います。

そんな曳山の場面を見るのも楽しみのひとつですが、年中踊りの練習に時間を費やしている演芸の踊りを見る楽しみもありますよ。（町内ごとに違う秋田音頭はぜひ見てもらいたい）

まだまだ秋田にもこのまつりをご存じない方やザギ祭りwはちょっと・・・という方もいらっしゃると思いますが、7月20日・21日は【土崎港曳山まつり】お囃子・曳山の匂いや音をぜひ一度体験しに来てみてくださいね。







